

P106P 型 水温・溶存酸素計



1. <概要>

本機は河川、湖沼、ダム貯水池、海域、浄水場、下水処理場、工業用排水等の水温及びDOを、センサを水没させて測定する計測器です。野外での仕様を標準としており、乾電池駆動、液晶表示、センサ耐水圧1MPa（水深100m相当）、補助ロープ不要の特殊強化ケーブルの設計、製作となっております。

2. <仕様>

(1)測定項目（方式・範囲・精度・最小表示）

項目	測定方式	測定範囲	精度（以内）	最小表示
水温	半導体	-5～+50℃	±0.2℃	0.1℃
溶存酸素	ポーラログラフ	0～20ppm	±0.2ppm	0.1ppm

(2)センサ外形形状（材質・寸法・重量）

・ジュラコン樹脂製（ステンレス製カバー、水中スターラー付） ・φ60×400mm ・W0.9kg

(3)表示器外形形状（材質・寸法・重量・表示）

・鉄製ハンディ型ケース ・262×170×94mm ・W2.5kg ・デジタルLCD表示

(4)ケーブル

・25m、50、75、100m品有（最大200mまで延長可能） ・W約3.0kg（25m）

(5)電源

・DC6V（単二乾電池4本）

(6)商品構成

・表示器・センサ（ケーブル付）・単二乾電池4本・校正用ミニドライバー・エアレーションポンプ
・標準液用試薬（Na₂SO₃）・交換用隔膜キット

3. <摘要>

- ・流速生起の為の水中スターラーは標準品についております。
- ・本機のセンサは、ポーラログラフ方式のため、交換用の電解液及び隔膜交換キットにより隔膜と電解液の交換が必要です。交換頻度は使用頻度により異なりますが、原則として3～6ヶ月毎に交換が必要です。（ユーザー側での交換可）

記載内容は予告なく変更することがありますので予めご了承下さい。